

東永谷中だより

～自ら学び 共に学び 心かよう東永谷～



横浜市立東永谷中学校

横浜市港南区東永谷2-14-7

TEL 045-823-9901 FAX 045-826-3113

令和5年 11月号

『 命の授業 』

校長 青木 照美

秋の日はつるべ落としと言われるように、あっという間に日が落ちてしまう季節となりました。部活動の時間も短くなりますが、帰りは随分と暗くなってしまいます。気を付けて帰ってほしいと願うばかりです。

先日の東中祭には、たくさんの保護者の皆様、ご来賓の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。生徒達の一生懸命な姿をご覧いただくことができ、本当によかったと思っております。県立音楽堂での合唱の部においては、やはり音楽のためのホールであるので、合唱がとても素敵で心に響きました。私は審査員でしたが、どのクラスも素晴らしくて採点などできませんでした。短い練習期間でしたが、よくここまで合唱を仕上げることができたな、と生徒の皆さんはもちろんのこと、担任の先生方そして音楽担当の安樂先生に心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

さて、ホームページにも詳しく記載されていますが、23日(月)の道德の授業で、管理職による「命の授業」を、体育館で全校生徒へ向けて行いました。PTAの役員の方、学校運営協議会の方地域コーディネーターの方も参加してくださいました。私は、今年度、道德教育や人権教育に重点をおいて学校運営をしていきたい旨、職員をはじめ様々な場面で話をしていました。その一つの取組として、今回の「命の授業」を実施したのです。私は、生徒の皆さんには、常日頃から「この世で一番大切なものは命であって、その生徒の皆さんの命を預かっているのが、校長の私です。」と話しています。その命が何で大切なのか、その大切な命を自ら絶つようなことだけは、絶対にあってはならない、ということをしっかり心に刻んでほしくて、この授業を計画しました。副校長先生の体験をもとに授業を進めました。自分の命と直面した時、「生きたい、どうか、生かしてほしい」と心の底から思った時に、周りの景色が本当に美しく、日常の目に入るものが今までとは違って見えた。そして、自分の周りの全ての人に感謝する気持ちが心の奥底から感じる事ができた、との話に生徒の皆さんは、「命」について考えてもらうことができたのではと思っています。最後に相田みつをさんの「自分の番 いのちのバトン」の詩を、安樂先生のピアノ伴奏(千と千尋の神隠しから「いのちの名前」)に合わせて朗読してもらいました。この授業の詩については、副校長先生と私でそれぞれに何が良いか考えましょう、と話していたのですが、なんとこの詩を2人ともが選んだのです。偶然でした。でも、とっても嬉しかった。同じ思いでいることが、本当に嬉しかったのです。管理職2人が同じ思いで生徒に向き合い、大切に思うことができる。私はとても素敵な副校長先生に出会うことができたな、幸せだなと感じた瞬間でした。

横浜市の数ある中学校の中で、女性2人の管理職はとても少ないのですが、今年度残り5カ月、女性管理職2人、力と心を合わせ、東永谷中のために全力を注ぐ決意を改めて致しました。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

授業を実際に行った副校長先生からも一言をいただき、生徒のみなさんの振り返りを抜粋ですが、紹介させていただきます。

「命の授業」を振り返って

「自分の命とはなんですか。」という問いへの生徒たちの言葉です。(一部抜粋)

- ・「決して命があることは当たり前ではなく、今生きていることがとても幸せだと感じた。今日見える当たり前の景色も当たり前ではなく、明日には見られないかもしれないから、一日一日を大切にかみしめて生きたいと思いました。」
- ・「話を聞いて、改めて自分の命は大切なものだと思います。命は簡単に消えるけど、命が生まれるのはとても大変で、だからこそ価値がある大切なもの。いつ終わりが来るか、いつ病気になるかわからないからこそ、自分の時間を、命を大切にしたいと思います。」
- ・「使命を全うするものだと思います。全力を尽くし、前向きに進み続けるものだと思います。」
- ・「一生懸命生きなきゃいけない。立ち直らなきゃいけない！」
- ・「自分の命を大切にするように、家族・友達などほかの人の命も大切にしなければいけないと思った。」
- ・「人と出会うために生まれてきたと思う。人との関りを大切にして生きていきたいと思う。」
- ・「沢山のの人に支えてもらっている大切な物。」

皆さん真剣に聞いてくださり、ご家族にも伝えてくださってありがとうございます。

——そして授業後に作ってくれた、「命」についての詩を紹介します。——

「命」

なぜ 命があるのか
まだ 分からない

いつまで命があるのか
まだ 分からない

でも
ひとつだけ 分かる

きっと みんなのためにある

詩を作ってくれたのは

3年 北野 千洋 さんです。

この詩のイメージで、描いた絵を選びました。↓



授業への感想から・・・

- ・「とても素敵なお話をありがとうございました。一人一人の命はとてつもなく偉大で、価値があるものだということが改めて理解できました。自分がつらい時には、先生のことを思い出そうと決めました。」
- ・「大切な時間を作っていただきありがとうございました。自分に対する考え方が変わりました。」
- ・「悩みやつらいこともあるけど、一生懸命に生きようと思いました。」
- ・「今日はありがとうございました。一生忘れないと思います。忘れたくないです。」

「話を受けとめて、考えてくれてありがとうございます。私も一生忘れません。奇跡である命を感じて、生きている事に感謝して一緒に進んでいきましょう。幸せを祈っています。」佐久間直美

東中祭実行委員長の言葉

今年度の東中祭実行委員長を務めました、富岡です。今年は色々な制限がなくなり行われた東中祭でした。私たち実行委員は、東中祭が開催されるにあたって生徒一人ひとりが楽しめるように準備しました。

当日を迎えるまで、盛り上がるか、楽しんでもらえるか不安でした。しかし、いざ始まっていると生徒や先生方が盛り上がり楽しむ姿を見て、実行委員長として頑張っただけよかったと思いました。

合唱の部では、校外での開催でわからないこともたくさんありましたが、みんなで力を合わせて楽しむことができました。どのクラスも美しい歌声を響かせていて感動しました。あのような素晴らしい会場で歌えたことがよい経験になったと思います。先生方の意外な一面を見ることができ、最高の東中祭になりました。

今回は3年生が主となり進めましたが、1.2年生の実行委員も頑張ってくれました。先生方にもいろいろ協力していただきました。来年もみんなで盛り上げていく素晴らしい東中祭を引き継いでいってほしいと思います。（東中祭実行委員長 富岡 彩乃さん）



日頃の学習・練習の成果を全力で発表した全ての団体に盛大な拍手が送られました！

★最優秀賞受賞クラスと曲名★

1年2組「大切なもの」・2年1組「新しい世界へ」・3年2組「蒼鷺」

どのクラスも一生懸命に取り組み、心に残る歌声を披露してくれました。感動をありがとう！

令和5年度 横浜市個別支援学級合同体育祭～三ツ沢競技場

10月18日(水)横浜市個別支援学級合同体育祭が開催されました。晴天の下、三ツ沢競技場という素晴らしい会場を使用し全力で「走る・投げる・跳ぶ」ことができ生徒も幸せそうでした。本校は体力づくりで筋力トレーニングや校庭を走っていることもあり、50m走・100m走・走り幅跳び・ボール投げ・4×100mリレーに



参加しました。全生徒が日頃の練習の成果を発揮し、精一杯頑張りました。市内の中学生の友達と競い合えたことは、とても良い経験になったと思います。これからも、この経験を生かして全力で前に進んでいきます。全力で前に進む6・7組の応援よろしくお願いします！（個別支援級担任 赤荻 弘介教諭）

2年生 横浜F・マリノスによる食育教室

横浜F・マリノススポーツクラブから望月先生と田中先生にご来校いただき、2学年を対象に食育教室をしていただきました。朝昼夕の三食はなぜ大切なのか、ストレッチにはどのような効果があるかなどを具体的に教えていただき、普段何気なくとっている行動が自分の身体にどのような影響があるのかを生徒達は学ぶことができましたと思います。質疑応答の際には、生徒達が積極的に自ら学びに行こうとしている姿勢が見られ、とても有意義な時間になりました。（食育担当 岡部 陸 教諭）



児童生徒交流日

本校学区内の小学6年生を対象に授業公開と部活動見学・体験を行いました。教室へ入り、中学校の授業や部活動がどんな風に行われているか見学していただきました。そして、部活動へ参加して先輩たちから説明を受けていましたが、小学生の皆さんの緊張した面持ち、先輩になる中学生のまた違った緊張した面持ちは両者ともに微笑ましいものでした。大きな声であいさつしてくれた元気な小学生の皆様のご入学を心よりお待ちしております！



土曜参観・地域防災拠点防災訓練

10月21日(土)土曜参観として、2・3年生は授業公開、1年生は東永谷地域防災拠点防災訓練への参加をしました。帰りには保護者の方に教室へお越し頂き、生徒の引取訓練を行いました。たくさんの保護者の方にご来校頂きましてありがとうございました。

防災訓練では、防災拠点役員の皆様や、消防団、アマチュア無線の方々に分かりやすいレクチャーを頂きながら4つの防災体験をさせて頂きました。生徒たちの感想では「自分にもできることがあると知った」「身近なものを使って救助活動ができること知った」「震災に備えなければと思った」等防災意識も高まりました。ご協力いただきました皆様へ感謝申し上げます。

- 1日(水) 生徒協議会
- 6日(月)～10日(金) 3年進路面談
- 7日(火) 1年職業講話
- 8日(水)～9日(木) 個別級宿泊学習(三浦)
市中体連総合閉会式
- 9日(木) 1・2年職業講話
- 10日(金) 2年進路説明会(保護者)
- 14日(火) 全校集会
- 15日(水) 3年後期中間試験、1・2年通常授業
- 16日(木)～17日(金) 1～3年後期中間試験
3年アルバム個人写真撮影(17日)
- 22日(水) 自然教室説明会(1年)
- 28日(火) 人権講演会(北村 年子 氏)
- 30日(木) 専門委員会

<11月の予定>



※予定は変更になる場合があります。